



平成 23 年 7 月 28 日

各 位

会社名	トピー工業株式会社
代表者名	代表取締役社長 藤井 康雄 (コード:7231 東・大・名証第1部)
問合せ先	執行役員総務部長 熊澤 智 (TEL. 03-3493-0777)

## 中国建機部品生産子会社の設立および新工場の建設に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 7 月 28 日開催の取締役会において、以下のとおり建設機械用足回り部品を製造販売する当社 100%出資子会社を中国に設立し、新工場を建設することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 新会社設立および新工場建設の目的

世界の建設機械市場は、中国を中心とした新興国の建設投資や資源開発需要を背景に今後も長期的に伸張していくと見られます。その中で、当社グループは、油圧ショベル用履帯および履板において、世界レベルで圧倒的シェアを有しています。その最大の特色は独自性の高い、素材から製品までの一貫生産技術にあります。当社グループでは、市場の成長に合わせて素材部門（鉄鋼事業）の履板圧延能力や加工部門（自動車・産業機械部品事業）の熱処理加工、履帯組立能力を増強してまいりました。

当社グループは、中国における建設機械用足回り部品について、2002 年に青島経済技術開発区に青島トピー機械有限公司（以下、「青島トピー」といいます。）を設立し、履帯事業を展開してまいりましたが、中国市場の急激な成長に対し、現地調達率の向上が課題となっていました。

このたび当社は、中国における現地調達率の向上と履帯需要の拡大に対応するために、新たに青島ハイテク産業開発区に子会社（トピー履帯（中国）有限公司）を設立し、新工場を建設することといたしました。この新工場の稼働により、当社グループの中国における主要構成部品の現地調達率を約 30%から約 70%に向上させることで競争力を強化するとともに、履帯組立能力を約 40%増強し、年間 5 万台供給体制といたします。新会社は、青島トピーを販売窓口として一体運営を行い、中国における履帯事業の基盤を確固たるものといたします。当社グループは、グローバルでの「履帯 10 万台供給体制」を構築し、建設機械用足回り部品事業のさらなる成長を図ってまいります。

#### 2. 新会社の概要

- |               |                                       |
|---------------|---------------------------------------|
| (1) 名 称       | 東碧履帯（中国）有限公司                          |
| （日本語名称）       | トピー履帯（中国）有限公司                         |
| （英語名称）        | TOPY UNDERCARRIAGE (CHINA) CO.,LTD.   |
| (2) 所在地       | 中華人民共和国青島ハイテク産業開発区膠州湾北部園区             |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 董事長 望月 淳夫（当社取締役造機事業部長、青島トピー機械有限公司董事長） |
| (4) 事業内容      | 建設機械足回り部品の製造販売                        |
| (5) 資本金       | 60 億円                                 |
| (6) 出資比率      | 当社 100%                               |

- (7) 設 立 年 月 日 2011年8月(予定)  
 (8) 従 業 員 数 約400名(当初)

### 3. 新工場の概要

- (1) 所 在 地 中華人民共和国青島ハイテク産業開発区膠州湾北部園区  
 (2) 生 産 内 容 履板の熱処理加工、リンクの鍛造・熱処理加工、ピン・ブッシュの熱処理加工、履帯の組立  
 (3) 工 場 規 模 敷地面積 約178千㎡ 建築面積 約29千㎡(当初)  
 (4) 操 業 開 始 予 定 2012年10月

### 4. 今後の見通し

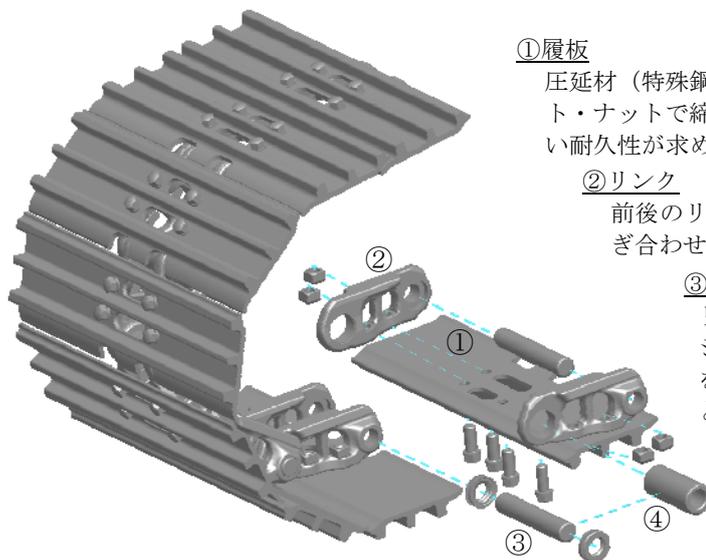
本件に伴う平成24年3月期の連結業績への影響は軽微であります。

以 上

#### 【参考】

##### 履帯

建設機械には、自動車のよう  
 にタイヤで走行するタイプと鉄製ベルトで走行する  
 タイプがあり、後者のタイプ  
 に用いられる鉄製ベルトを「履帯」といいます。  
 履帯は、タイヤと比べて地面との接触面積が大きい  
 ため、単位面積に加わる重量（接地面圧）を著しく小さく  
 できます。このため、湿地や悪路での車体の沈み込みを  
 防ぎ、高い走破性を確保できる特長を有します。



##### ①履板

圧延材（特殊鋼）を加工・熱処理し、リンクにボルト・ナットで締結します。地面に接する強靱さ・高い耐久性が求められる部品。

##### ②リンク

前後のリンクとピン、ブッシュ、履板をつなぎ合わせる部品。

##### ③ピン

リンクとリンクをつなぐ役目をするジョイント部品。本体重量をブッシュを介して受けるため、その強度が重要となります。

##### ④ブッシュ

ピンを内筒に挿入し、ジョイント部の動きを円滑にさせる部品。内側はピンと摺動し、外側はスプロケットと摺動するため高い耐摩耗性が要求されます。

中国建機部品生産拠点位置図

